

令和6年度 月島第一小学校 外部評価報告書
評価委員：高木 悦子 山口 啓朗 木皿儀 孝子 山本 高士 長島 広隆 報告書作成者：山口 啓朗 委員
評価時期 令和7年3月
1 重点目標の評価 <u>重点目標1について</u> ・「個に応じた授業」については、肯定的に評価している家庭が8割以上あり、学習形態や内容を工夫し行っている授業や行事への取り組み、学習用タブレットを活用した多様な実践が評価されていると考える。 ・学習習慣については、肯定的に評価している家庭が7割以上となった。今後さらに学習用タブレットを活用しての児童の興味・関心や学習の進度に合わせた学習を進めていってほしい。 <u>重点目標2について</u> ・自己肯定感、学校でのルールについての肯定的な評価の割合は、昨年度同様に8割を超えている。学校公開の際、子どもたちが意欲的に学校生活を過している様子が見られた。 ・挨拶については個人差が見られ、全員が誰にでも元気に挨拶できるようにしてほしい。正しい挨拶や言葉遣いについては、学校だけでなく引き続き地域全体で推進していくことが大切であると考えている。今後も地域の活動等を通じて呼びかけていくようにする。 <u>重点目標3について</u> ・「生活習慣」については約7割、「外遊び」については約6割が肯定的な評価となっている。ただし、児童アンケートでは、同様の項目への肯定的な評価が8割を超えており、両者の間に意識の隔たりが感じられる。学校においては、中・昼休みに外遊びを奨励し、多くの児童が元気に校庭や屋上スペースで運動しているということだが、その様子をもっと情報発信していく必要があるのではないだろうか。 ・食に関しては、保護者の献身的な協力の下、今年度も月一園での収穫の喜びを体験したと聞いた。家庭での食生活も含めた健康的な生活習慣を身に付けるよう引き続き声をかけていってほしい。 2 今後の改善に向けた意見 ・保護者アンケートと児童アンケートを比較すると、両者の意識に隔たりが感じられる項目がある。学校の活動をもっと情報発信していくことでその溝が埋まると考えるので、ホームページや学習用タブレット等を活用して工夫していってほしい。 ・令和7年度には、体育健康教育の研究発表会があると聞いたので、それに向けて児童が様々な運動に挑戦できるようにして、運動好きの子どもを育ててほしい。地域としても、学習発表会体育の部での「月島音頭」指導などで協力していきたい。 3 その他の意見 ・様々な行事の際に、小学校や幼稚園の先生方が子どものために一生懸命取り組んでいただき感謝している。これからも「子どもファースト」の視点で活動していってほしい。 ・月一小、月一幼の先生方には真心あふれる指導をしていただいていると感じている。 ・避難訓練の際に、不審者対応訓練を警察の方と協力してより実践的に工夫してほしい。 ・子どもたちの安全を守るために、来年度も月一パトロールを地域も一緒に行っていきたい。 ・保護者同士の対話やコミュニケーションを深めるために、地域が橋渡しできるように学校と一緒に考えていきたい。